

## 蒲小学校活動報告

### (1) 活動内容

#### ① 導入1 (5、6年共通)

T : Good morning everyone.

C : Good morning OOsensei.

T : Let's Start our English class!

C : Yes. Let's!

T : How are you?

C : I'm OO.

日付、天気、曜日などを選んで聞く。

この後、児童同士で同じやりとりを行う。

#### ② コロコロトークキング(6年生)

サイコロを振って、出た目の質問をグループの友達にする。

サイコロを振った児童が質問し、グループのメンバーは英語で答える。

「Yes」は1ポイント。「Yes we can.」は2ポイント。としゲーム要素を取り入れて意欲的に活動できるようにする。

1～6の文章は毎回変えている。主活動で行う言葉を必ず入れるようにする。

ある日のコロコロトークキングの内容

1	好きな色は何ですか? / What color do you like?
2	泳げますか? / Can you swim?
3	どこの国に行きたいですか? / Where do you want to go?
4	今日は何日ですか? / What is date today?
5	誕生日はいつですか? / When is your Birthday?
6	今日の天気はどうですか? / How is the weather?

#### ③ 朝活動での英語の本の読み聞かせ。(2年生以上の学年で実施)

基本的には教師が読み聞かせるが、苦手な教員は CD を使えるように CD 付きの絵本を複数冊用意している。

### (2) 成果・課題

#### ① 導入について

5年生より継続して導入の会話を行うことで、英語であいさつを行うことに抵抗なくできる児童が多い。また、ALTにも話しかけやすくなっているようである。

#### ② コロコロトークキングについて

英語の活用力を身につけさせるために、コロコロトークキングを6年生で行った。英語の活動が好きな児童は、意欲的に読み方を覚えようとしたり、答え方を友達同士で確認し合って、できるようになろうという姿が見られた。しかし、英語に抵抗がある児童にとっては難しかったようであり、諦めてしまう児童もいた。すごろくシートを用いて、ゲーム性を持たせると活発にできる児童も増えた。トーク内容を児童の実態に合わせたり、ゲーム性を持たせることが英語を話すことへの抵抗感を減らしているようである。